

サークル ⑨ 仲間

環境活動の輪を広げよう

環境保全リーダー

石巻市では環境基本計画に基づき、毎年講習を実施して、環境保全リーダーを育成しています。講習修了者のサークルは、いろんなイベントなどに参加して活動しています。環境保全活動に寄せる思いを、三期生代表の鈴木俊弘さんに伺いました。



平成13年度に旧石巻市において始まった、環境保全リーダー講習は、石巻専修大学のご協力のもと、合併後も引き続き行われ、今年で5回目となります。講習修了者たちは、いろいろな活動を始めています。昨年9月の石巻市環境フェアには2期生と3期生が参加しました。また、10月の北上川フェアには、3期生の呼びかけのもと1期生・2期生も参加し、「ゴミ分別ステーション」で「ゴミ分別のサポート活動を実施し、ゴミの減量化などに取り組みました。私たちの活動は、まだ手探りの状況ですが、今後も活動を続け、環境保全の輪を広げていきたいと思っています。

羽ばたけ！ 若人 ①



土谷 浩二さん
(石巻高校3年生 蛇田)

平成17年10月に岡山県で行われた国民体育大会ウエイトリフティング競技の少年85キロ級で優勝した土谷浩二さんを紹介します。

土谷さんは、中学までは野球をしていましたが、一人でも勝

ちあがれる、個人競技をやりたいくて、高校入学後にウエイトリフティングを始めました。

春の全国選抜大会・夏のインターハイは、2位に終わり、新しいフォームを開発して臨んだ秋の国体では、スナッチ・ジャークとも1位になり、トータル272キロの自己ベストをマークして、優勝しました。

高校卒業後は、大学へ進学し、競技を続けることにしています。大学での目標は、インターカレッジでの優勝だそうです。

いずれは、世界を目指して羽ばたいて欲しいと思います。



みんなの広

貝殻を使った

絵画づくり

菊地鉄之助さん(相川)85歳

長寿のひけつ

⑨



今月は、浜辺で拾った貝殻で絵画づくりを楽しんでいる菊地鉄之助さんをご紹介します。

菊地さんは70歳ごろ、孫の子守をしながら、近くの浜辺を散歩していたとき、拾い集めた色々な形の貝殻を見て、何かに生かせないかと思い、絵画作りを始めたそうです。

菊地さんの絵画は、ホタテなどの貝殻の色や形を生かし、のりやボンドをつけ、丁寧に貼り合わせ作品に仕上げる方法です。

これまでの作品数は450点くらい。作品は「白梅」「白蛇」「錦鯉」「真鯛」などのほか、一畳分もある「サンファンパウティスタ島」と花類や鳥類などです。時には、絵画を売ってほしいと言われることも



あるそうですが、絶対に売らず、出来上がった作品は、町内の公共施設に寄贈したり、知人に贈ったりしています。

「貝殻を貼り付けていると、手先を使うので頭のボケ防止にもなる。何よりも孫たちに作品を残したい」と絵画づくりに余念がない菊地さん。孫やひ孫たちへの贈り物として、元気なうちは今後も作品を作りつけていくそうです。

にぎやか家族 ⑩

日和が丘

桃生町中津山



岩井 優奈ちゃん(10歳)(左上) 一世くん(8歳)(右上)
瞳弥くん(4歳)(下左) 蓮奈ちゃん(6歳)(下右)



(写真左から)
新田 つかさちゃん(4歳) 巽くん(5歳) 樹くん(2歳)

<ママから>

いつもにぎやかだね！ このまますくすく育てほしいな。

<子どもたちの夢>

優奈ちゃん…お笑い芸人 一世くん…プロサッカー選手
蓮奈ちゃん…美容師 瞳弥くん…警察官

<ママから>

活発で元気いっぱいの子どもたち。毎週月曜日には、柔道教室に通っています。今のそれぞれの長所を消すことなく、元気に育てね。

<子どもたちの夢>

巽くん…ラーメン屋さん つかさちゃん…たこ焼き屋さん